

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 志賀利彦
 ガバナー補佐 安斎忠作
 会長 村上裕司
 幹事 生田目正志

1月は職業奉仕月間

専仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 - 2022 年度 ◆ 例会日 / 木曜日 12:30 ◆ 例会場 / かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 シェカール・メータ 事務局 / 〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 カルカッタマナガLRG (インド)

通算

第18回 [3060] 例会報告 令和4年(2022) 1月13日(木)

出席委員会報告

会員総数	41名
出席会員	26名
欠席会員	15名
出席率	63.41%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 村上裕司 会長

◆ロータリーソング [我等の生業] 高田 薫 ソングリーダー

◆四つのテスト 齋藤健太 職業奉仕委員

🎵 今週の誕生日 🎵 1月15日 島 隆章 会員 🎵

..... lunch time

◆会長の時間



年末から雪が降り続いておりますが、不安定な天気の中、例会にご参加ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。合わせて、会員の方の中には夜中も含め、除雪作業をしていただいております。大変ありがとうございます。私が住んでいる、この湯野地区は本当に日陰が多く、雪が溶けない場所があります。先日も凍っている所の氷割りをさせていただき、その撤去もさせていただき、休みもなく一生懸命作業をされ、この湯野地区の方々も喜んでいただいているのではないかと考えております。うちの会社は、西根中学校の裏手になりますが、ここはものすごく雪が積もる場所で、こちらの除雪もしっかりさせていただいております。私も何とか下に降りてこられますので、大変感謝しているところです。本当にありがとうございます。来週は、先日齋藤健太会員にご紹介をいただいた横山さんという不動産業の方が見学にいらっしゃいます。雰囲気がとてもよければ、入会したいと思っておりますので、明るくお迎えいただければと思っております。よろしくお願いいたします。それでは、今日の会長の時間を終わります。ありがとうございました。



ロータリーソング 四つのテスト

◆幹事報告 生田目正志 幹事

A. 来信

- ① 国際ロータリー日本事務局より
「1月のロータリーレートの案内」 1ドル 115円 (現行114円)
- ② ガバナー 志賀利彦 氏より
「米山奨学生のお世話クラブとカウンセラーお引き受けについて」

◆スマイリングBOX 中島定宏 小委員長 【合計41s】

- | | | |
|---------|----|---|
| 堀切 孝敬会員 | 5s | 2020年もよろしく申し上げます。欠席おわび |
| 村上 裕司会員 | 3s | 佐藤喜市郎会員のスピーチ宜しく申し上げます。 |
| 生田目正志会員 | 3s | 佐藤喜市郎さんのスピーチたのしみです。 |
| 服部 裕一会員 | 3s | 佐藤喜市郎会員のスピーチ大変・大変・大変楽しみにしております。ガンバレ佐藤！ |
| 伊堂 里佳会員 | 3s | 本年も宜しくお祝い申し上げます。前回欠席ですみませんでした。 |
| 斎藤 孝裕会員 | 3s | 今年もよろしくお祝い申し上げます。前回欠席おわび…。佐藤喜市郎さんのスピーチ楽しみにしています。 |
| 渡辺 達也会員 | 3s | ポール・ハリス・フェロー賞頂きました。何の賞だか分からないので調べました。ありがとうございました。佐藤喜市郎さんのスピーチ楽しみです。 |
| 西山 友幸会員 | 3s | あけましておめでとうございます。今年も宜しくお祝い致します。 |
| 安斎 忠作会員 | 3s | 喜市郎さんのスピーチ楽しみにしています。 |
| 油井 明則会員 | 3s | 佐藤喜市郎さんのスピーチ楽しみにしています。 |
| 鈴木 牧子会員 | 3s | 佐藤喜市郎会員のスピーチ楽しみにしています。 |
| 鈴木 鈴木 | 2s | 佐藤喜市郎さんスピーチごくろう様です。 |
| 島 隆章会員 | 2s | 早退おわび |
| 中島 定宏会員 | 2s | 佐藤喜市郎さんのスピーチ楽しみにしています。 |



【本日のランチ】

◆会員スピーチ 佐藤喜市郎 会員

皆さん、こんにちは。ただ只、スピーチ楽しみにしていますということで、だいぶスマイリングに入れていただきまして、本当に皆さんからの期待が大きく、私もその期待に応えられるのかなと思っております。急遽、ピンチヒッターに立ちましたので、とりとめのない話になろうかと思っておりますが、例会終了までお付き合いいただければ、大変ありがたいと思っております。よろしくお願いいたします。

私は芳賀年度の時に、地区の職業奉仕委員長を仰せつかり、何とか一年過ごさせていただきました。その時に私



スマイリング報告

が経験し、勉強したお話をしたいと思います。

職業奉仕委員長を仰せつかったまではいいのですが、その後なのです。私がお引き受けして、一番心配してくれたのが阿久津パストガバナーです。パストガバナーの家に招かれ、分厚い本を4冊も5冊も渡されました。その次に心配してくれたのが、昨年お亡くなりになった佐原パストガバナーで「あんまり難しく考えるな。職業奉仕はみんな一緒にやっているのだから、これでいいのだ。」と言われましたが、そう言われても漠然としておりました。福西さんという会津で弁護士をやっている方が、職業奉仕に通じており、その人の本も読ませていただきまして、自分の次年度がくる間、いろいろな書物を読み、先輩方にご指導を賜りました。また、外国の書物の英語を日本語に訳すと、本当の意味でもないのです。その辺のところ、だんだんわかってきましたので、私なりに私の耳に入った情報、私が自分で感じた事をお話しさせていただきたいと思います。



まず職業奉仕とは、昨年、当クラブでも北高で出前教室を行いました。また、長年勤続されたご自分の社員の表彰も行っております。これは職業奉仕そのものを皆さんにわかりやすく行った行為だと思っております。本当の職業奉仕はそこではないのです。ここにおられる方々、皆さんは会社組織を持ち、営業をしております。それがもう職業奉仕なのです。それはなぜか。自分の従業員に給与を払います。何かあったら、その社員の面倒を見ます。これがもう奉仕になっているのです。自分の会社をおろそかにするようでは、職業奉仕にはなっておりません。この同じロータリーの中で、仲間として一緒にやっという時に、自分の会社を潰すようなことをしては、ロータリアンとして恥ずかしい事なのです。そうならないように、仲間を深く理解しながら、進めていくというのが、ロータリーであって、ロータリーの職業奉仕の根幹はここにあります。なぜこの四つのテストが、これだけ世界に広がって、これだけ廃れないできているというのは、それがまさに職業奉仕そのものだからなのです。

うちの家訓には「事業はするな」とあります。それは会社を起こすなという意味です。親戚の中には、穴原の発電所を作ったり、信託銀行を作ったりした人もおりますが、元々農家で商売にも長けていないのだから、商売はするなというのがうちの家訓の一つです。もう一つの家訓は「政治家になるな」です。うちには正直申し上げて、代議士の皆さんがおいでになります。その方々は地域のために一生懸命やっていますので、私は「頑張るなさい。」とお話ししてお帰りをいただきます。また、もう一つの家訓は「ハンコは押すな」で、この三つが家訓です。ハンコは保証ですね。うちも過去にあったらしいのですが、しかもハンコをもらいに来るのは、兄弟とか姪など、断り切れない人が来るのです。ですから、あくまでも自分の家を守るために、そういう事はやってはいけないというのが、この三つの家訓です。それが職業奉仕には直接はつながりませんが、私はいろいろな貸家業をしており、入っている方に満足していただくということが、一番の根幹にあります。せっかく入っていただいたのだから大事にしよう、それが私の貸家業の職業奉仕です。まず自分の企業、会社、従業員を大事にする。これが人垣です。よく「一生懸命言っても、あいつは稼がない」と人のせいにする人がいます。いくら従業員に自分が給与を支払っているという考えがあっても、やはり仲間なのです。もう少し噛み砕きますと、昔は一人で始まります。物を売って作って、少しずつ忙しくなってくる。そうすると誰かに手伝ってもらえないかという考えになります。その辺までは、ありがたいという意識があります。それが、社員数がどんどん増えると錯覚が起きてしまいます。千人の社員がいたとしても、自分一人でその千人分は稼げません。給料を払いながら、自分の代わりにその人がやってくれているのです。その意識を無くしたのでは、私は社長として職業奉仕からは欠落しているのではないかと思います。ロータリークラブの仲間、皆さんには未来永劫、企業を大事に育てて、そして、このつながり、このパイプをみんなでスクラムを組んでいけば、それがロータリーの本当の意味だと、私は勉強させていただき、自分でこう解釈しました。自分の企業、そして自分の体を大切に、従業員を守り、お客様に満足を提供すれば、それが本当のロータリーで示している職業奉仕だと私は思っております。

もう一つ雑感として、私は昨年で30年の在籍になりました。私が幹事の時に、会計を担っていた銀行さんが撤退することになり、すぐに理事会で次の会計を諮ってもらいたいのと思っていたのですが、言い含められて、幹事と会計をしょうがないからやりました。幹事が終わってからも、ずっと会計をさせられまして、貧乏くじを引いたような話ですが、そのためにロータリーというものを、ある程度知ることができました。私が一番お話しをしたかったのは、今の会員の皆さんは、飯坂ロータリークラブの本当の“根”になる方だと思っています。前回の職業奉仕で出前講座を行いました、その行動を見ますと本当に立派です。私とその年代の時は、そんな立派なことではできませんでした。例会場が元の花水館の時に、ある例会の後、先輩に「あなたは飯坂ロータリークラブの品位を下げる」と言われ、私は面白くなかったので「俺、やめるから」と言ったら、お亡くなりになった私のスポンサーでもある徳富先生に「ロータリーは飯坂だけではない。県北やいろんな地区にいろんな人がいっぱいいるから、お付き合いをして、それでもうまくいかなかったらやめろ。」と言われました。徳富先生の顔に泥を塗ることができないと思、不満はありましたがやめませんでした。そんな事がありました。私もこの30年を振り返りますと、私を育ててくれたのはロータリーだと思っております。これからご恩返しをどのくらいできるかわかりませんが、皆さんとお付き合いをさせていただきたいと思っております。また、近年の会長、幹事さんを本当に褒めたいと思っております。とても一生懸命です。こういった方々がいるということは、私たちの飯坂ロータリークラブの“誉”だと思っております。時間となりました。本日はご静聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長

■第8回理事会開催 1月13日(木) 13:30~「吉川屋」

《内 容》 ①12/16 家族同伴忘年会時のチャリティーの行き先について ②県北第二分区分IMについて(ホスト飯坂RC)
③銀座新RC主催「花ももの苗」の植樹(築地川銀座公園)について ④2月の例会プログラム ⑤その他
《出席者》 村上裕司、生田目正志、石川邦俊、斎藤孝裕、紺野容樹、伊堂里佳、服部裕一、菅野浩司、西山友幸、鈴木牧子、鈴木義明、渡辺達也、安斎忠作 以上の会員